

## 公告文

浜松市公告第 362 号

浜松市の業務委託契約等について、下記のとおり一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 及び浜松市契約規則（昭和 39 年浜松市規則第 31 号）第 4 条の規定に基づき公告する。

令和 7 年 6 月 4 日

浜松市長 中野 祐介

### 記

#### 1 一般競争入札に付する事項

- (1) 業務委託名 令和 7 年度後期高齢者医療保険料額決定通知書等作成及び封入封緘業務委託（令和 8 年 1 月～3 月）（課名 国保年金課）
- (2) 業務委託場所 日本国内
- (3) 業務内容 後期高齢者医療保険料額決定通知書等の帳票を作成するためにプログラムを開発し帳票作成、印刷、封入封緘等を行う業務。
- (4) 履行期間 令和 7 年 6 月 27 日から令和 8 年 3 月 31 日まで  
ただし、令和 7 年 6 月 27 日から令和 7 年 12 月 31 日までは準備期間とする。

#### 2 入札及び契約担当課（以下、「入札等担当課」という。）

〒430-8652 静岡県浜松市中央区元城町 103 番地の 2

浜松市健康福祉部国保年金課（本館 3 階）

電話：053-457-2889 FAX：050-3730-5988

メールアドレス：kokuho@city.hamamatsu.shizuoka.jp

#### 3 入札参加資格

本件入札は、次に掲げる全ての要件を満たす者に限り参加できるものとする。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 入札参加資格並びに資格審査の時期及び方法に関する告示（平成 20 年 10 月 1 日浜松市告示第 390 号）の規定により、令和 7・8 年度の競争入札参加資格（業務委託・賃貸借 業種分類 3026：システム開発・データ入力等委託業務 又は 3099：その他の委託業務）の認定を受けているものであること。
- (3) 浜松市物品の購入等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止期間中でないこと。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者

（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

- (5) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第 6 号に規定する暴力団員又は同条に規定する暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者をいう。以下同じ。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体に該当しない者であること。
- (6) 浜松市又は他の政令指定都市、又は中核市の後期高齢者医療保険料決定通知書等作成及び封入封緘業務（もしくは国民健康保険料決定通知書等作成及び封入封緘業務）を令和 2 年度から令和 6 年度の間に受託した実績があること。

#### 4 入札参加資格の確認申請

本件入札の参加希望者は、「業務委託等入札参加資格確認申請書（一般競争）」（以下「確認申告書」という。）を提出し、参加資格の確認を受けなければならない。なお、参加資格の確認基準日は、確認申請書の受付最終日とする。

##### (1) 提出方法

持参、郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）、FAX 又は電子メールで提出すること。

##### (2) 受付期間

令和 7 年 6 月 5 日（木）から令和 7 年 6 月 12 日（木）まで（提出先に必着）  
（持参の場合は、21 項に記載する開庁時間内に持参すること。）

##### (3) 提出先

入札担当課（2 項に記載のとおり。）

##### (4) 様式

本市が指定する様式を用いること。

##### (5) その他

ア 確認申請書に、入札参加資格の確認結果についての希望する通知方法（①入札等担当課で受け取り、②郵送、③電子メールのいずれか一つ。詳細は 5 項に記載のとおり。）を記載すること。なお、郵送での通知を希望する場合は、確認申請書を提出する際に、110 円切手を貼った返信用封筒を添付すること。

イ 確認申請書に、入札書の提出方法の予定（①入札日時に入札場所へ持参、②事前提出、③郵送等のいずれか一つ。詳細は 11 項に記載のとおり。）を記載すること。

なお、入札書の提出方法を変更する場合又は入札書の提出を取りやめる場合は、入札等担当課へ連絡すること。

ウ 受付期間内に確認申請書を提出しない者は、この入札に参加することができない。

## 5 入札参加資格の確認結果通知

入札参加資格の確認結果は、次のとおり通知する。

### (1) 通知方法

次のいずれかの方法のうち、申請者が希望する方法により通知する。なお、原則として電話連絡はしない。

ア 入札担当課で受け取り

イ 郵送 (※郵送を希望する場合は、確認申請書を提出する際に、110 円切手を貼った返信用封筒を添付すること。)

ウ 電子メール (※電子メールを希望する場合は、通知を受信するメールアドレスを確認申請書に記載すること。)

### (2) 確認結果の通知日

ア 入札担当課で受け取りの場合

令和 7 年 6 月 17 日（火）から令和 7 年 6 月 18 日（水）までの間に、入札等担当課で受け取ること。（21 項に記載する開庁時間内に限る。）

イ 郵送又は電子メールの場合

令和 7 年 6 月 17 日（火）までに発送又は発信する。

## 6 入札参加資格が無いと認められた者の理由説明要求

入札参加資格を確認した結果、入札参加資格が無いと認められた者は、本市に対しその理由について説明を求めることができる。

### (1) 要求方法

要求期限までに文書により説明を要求すること。また、当該文書は持参、郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）、FAX 又は電子メールで提出すること。

### (2) 要求期限

令和 7 年 6 月 19 日（木）まで（提出先に必着）

（持参の場合は、21 項に記載する開庁時間内に持参すること。）

### (3) 提出先

入札担当課（2 項に記載のとおり。）

### (4) 様式

任意の様式を用いること。

### (5) 要求への回答

理由説明要求に対する本市の回答は、説明を求められた日から 2 日以内に文書で行う。

## 7 仕様書等の提供方法

本件入札に係る契約書案、入札心得、仕様書及び業務説明資料等（以下「仕様書等」という。）は、次のとおり提供する。

(1) 提供方法

- ア 入札担当課で配布 (1 者につき 1 部。無料。)
- イ 電子メールで送信 (送信希望者は、入札担当課に依頼すること。)

(2) 提供期間

令和 7 年 6 月 4 日 (水) から令和 7 年 6 月 26 日 (木) まで  
(配布は、21 項に記載する開庁時間内に限る。)

## 8 入札公告及び仕様書等に対する質問

(1) 質問方法

質問書を持参、郵送等 (一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。)、FAX 又は電子メールで提出すること。

(2) 受付期間

令和 7 年 6 月 5 日 (木) から令和 7 年 6 月 18 日 (水) まで (提出先に必着)  
(持参の場合は、21 項に記載する開庁時間内に持参すること。)

(3) 提出先

入札担当課 (2 項に記載のとおり。)

(4) 様式

本市が指定する様式を用いること。

(5) 質問に対する回答

質問に対する回答は、令和 7 年 6 月 24 日 (火) から入札担当課において閲覧に供するとともに入札参加者全員に質問に対する回答書を提供する。

## 9 本件入札に関する説明会

開催しない。

## 10 入札執行の日時及び場所

- (1) 日時 令和 7 年 6 月 27 日 (金) 午後 3 時 30 分
- (2) 場所 浜松市役所本館 (浜松市中央区元城町 103 番地の 2)  
3 階 33 会議室及び 34 会議室

## 11 入札書の提出方法

(1) 提出方法

次のいずれかの方法により提出すること。

- ア 入札執行日時に入札場所へ持参
- イ 受領期間内に入札担当課へ持参 (以下「事前提出」という。)
- ウ 受領期限までに入札担当課へ郵送等 (一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。)

(2) 事前提出の場合の受領期間及び提出先等

- ア 受領期間 令和 7 年 6 月 17 日 (火) から令和 7 年 6 月 26 日 (木) まで

(21 項に記載する開庁時間内に限る。)

- イ 提出先 入札担当課（2 項に記載のとおり。）
- ウ その他 別紙「入札（見積合せ）の注意事項 \*業務委託・賃貸借用」に従い、提出すること。

(3) 郵送等による入札書の受領期限及び送付先等

- ア 受領期限 令和 7 年 6 月 26 日（木）午後 5 時 15 分まで（送付先に必着）  
いかなる理由であっても受領期限に遅れたときは、当該入札書は無効とする。
- イ 送付先 入札担当課（2 項に記載のとおり。）
- ウ その他 別紙「入札（見積合せ）の注意事項 \*業務委託・賃貸借用」に従い、提出すること。

(4) 提出方法の予定の変更及び提出の取りやめ

確認申請書に記載した入札書の提出方法の予定を変更する場合又は入札書の提出を取りやめる場合は、入札等担当課へ連絡すること。

## 12 入札書、入札用封筒及び郵送用封筒等の記載事項等

別紙「入札（見積合せ）の注意事項 \*業務委託・賃貸借用」のとおり。

## 13 入札方法等

本件は、複数単価契約（品目が複数ある単価契約）です。複数単価契約の入札では、一般的な入札の方法とは異なり、次に記載する方法によって執行します。

なお、複数単価契約は、地方自治法上、随意契約に分類される契約方法ですが、本件は、多くの部分を競争入札の手続きに準じて実施しているため、便宜上、多くの部分で入札等の表現を用い、提出書類等に係る部分のみ随意契約の手続きに則して、見積書等の表現を用いています。

(1) 見積書の記載事項等

- ア 見積書には、次の事項を記載すること。
    - ① 見積金額
    - ② 見積単価
    - ③ 予定数量に見積単価を乗じて得た金額
    - ④ 予定数量に見積単価を乗じて得た金額の合計金額
    - ⑤ その他必要事項（見積書提出日、入札者の署名又は記名及び押印等）
  - イ 見積単価は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、品目ごとに、契約希望単価の 110 分の 100 に相当する金額とすること。また、見積単価は、No. 17「印字プログラム開発・修正（システム標準化対応等）」を除き、小数第 2 位まで記載することができる。なお、No. 17「印字プログラム開発・修正（システム標準化対応等）」については整数の金額で記載すること。
- ※ 見積単価は、整数の金額、小数第 1 位までの金額又は小数第 2 位までの金額のいずれ

を記載しても有効となる。

※ 小数第 3 位以下 (No.17 は小数第 1 位以下) に 0 以外が記載されている場合は、無効な入札とする。

ウ 「予定数量に見積単価を乗じて得た金額」は、品目ごとに、本市が示した予定数量に見積単価を乗じた上で、1 円未満の端数を切り捨てた金額を記載すること。

エ 見積金額は、見積単価明細欄に記載した「予定数量に見積単価を乗じて得た金額の合計金額」と同じ金額を記載すること。

## (2) 落札者の決定方法

ア 本件では、次の 2 つの要件の両方を満たす者を落札者とする。

要件 1：全ての品目の見積単価が予定価格（単価）の制限の範囲内である者

要件 2：有効な入札をした者の中で、見積金額が最低の価格をもって入札した者

※ 見積単価が予定価格（単価）の制限の範囲外であることは、入札の無効事由に該当しない。

イ 1 回目の入札において、要件 1 と要件 2 の両方を満たす者がいない場合は、2 回目 の入札を実施する。

ウ 2 回目の入札に参加できる者は、1 回目の入札で有効な入札をした者のうち、次のいずれかに該当する者とする。ただし、1 回目の入札で要件 1 を満たした者がいないときは、1 回目の入札で有効な入札をした全員が、2 回目の入札に参加できる。

① 1 回目の入札で要件 1 を満たした者の中で、見積金額が最低の価格をもって入札した者

② 1 回目の入札で要件 1 を満たしていないが、①の者より低い見積金額をもって入札した者

エ 2 回目の入札では、アの記載にかかわらず、次の 2 つの要件の両方を満たす者を落札者とする。

要件 1：全ての品目の見積単価が予定価格（単価）の制限の範囲内である者

要件 2：要件 1 を満たした者の中で、見積金額が最低の価格をもって入札した者

オ 入札は原則として 2 回までとするが、入札執行者の判断で、3 回目以降を実施する場合がある。この場合において 3 回目の入札に参加できる者は、2 回目の入札で有効な入札をした全員とし、4 回目以降も同様とする。

カ 各回の入札で、落札者の要件を満たす者が 2 者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。事前提出及び郵送等による入札者のクジは、当該入札者の代わりに本件入札事務に関係ない本市職員が引くものとする。

## (3) 契約単価

契約単価は、小数第 3 位 (No.17 は小数第 1 位) までとし、品目ごとの最終的な見積単価に当該金額の 100 分の 10 に相当する金額を加算した金額をもって、契約単価とする。

(4) 事前提出及び郵送等による提出による入札者は、2 回目以降の入札に参加できない。

(5) 事前提出及び郵送等による入札者に対しては、原則として入札執行日の午後 5 時までに入札結果を電話又はその他の方法で連絡する。

- (6) 本件入札は、本件入札公告に記載する事項のほか、「浜松市物品購入等の入札執行について（入札心得）」に基づき実施するので、入札参加者は入札心得を確認の上、入札に参加すること。

#### 14 最低制限価格の設定

無し

#### 15 入札の無効

浜松市契約規則第 13 条第 1 項の各号及び浜松市物品購入等に係る一般競争入札要領第 9 条各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

※開札前に、人的関係のある複数の者が 1 者を除き入札を辞退した場合は、残る 1 者の入札は無効とはならない。

#### 16 入札保証金

本件入札は、入札保証金を免除する。

#### 17 前金払及び部分払

原則、前金払及び部分払はできないものとする。

#### 18 契約書の作成

要

#### 19 契約に関する特記事項

なし

#### 20 期間の計算

本件公告において期間の計算をする場合で、当該期間内に浜松市の休日を定める条例（平成元年浜松市条例第 76 号）第 1 条第 1 項に規定する市の休日があるときは、当該休日を除いて計算するものとする。

#### 21 開庁時間

午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（土曜日、日曜日及び祝日等を除く。）